

Ⅲ 業 績

(1) 誌 上 発 表

[著書・総説]

- 1) 大石和徳, 朴 貞玉, 明田幸宏: 新規肺炎球菌タンパク質ワクチン開発.
日本臨床, 78,704-9,2020.
- 2) 健名智子, 小玉修嗣: 金属イオンとのオンカラム錯形成反応を利用する親水性化合物のHPLC-紫外吸収検出法の開発.
分析化学, 68, 581-599, 2019.
- 3) 磯部順子: 腸管出血性大腸菌感染症 2011 年の集団事例と近年の動向.
バムサジャーナル, 31, 16-20, 2019.

[原 著]

- 1) Kerdsin A, Takeuchi D, Nuangmek A, Akeda Y, Gottchalk M, Oishi K. Genotypic comparison between *Streptococcus suis* isolated from pigs and humans in Thailand. Pathogen. 2020 Jan 9;9(1). pii: E50. doi: 10.3390/pathogens9010050.
- 2) Ohshima N, Akeda Y, Nagai H, Oishi K. Immunogenicity and safety after the third vaccination with the 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine in elderly patients with chronic lung disease. Human Vaccine Immunother 2020 Feb 12;1-7. doi: 10.1080/21645515.2020.1718975.
- 3) Yamagishi T, Matsui M, Sekizuka T, Ito H, Fukusumi M, Uehira T, Tsubokura M, Ogawa Y, Miyamoto A, Nakamori S, Tawa K, Yoshimura T, Yoshida H, Hirokawa H, Suzuki S, Matsu T, Shibayama K, Kuroda M, Oishi K. A prolonged multispecies outbreak of IMP-6 carbapenemase-producing Enterobacteriaceae due to horizontal transmission of the IncN plasmid. Sci Rep 2020 Mar 5; 10(1):4139. doi: 10.1038/s41598-020-60659-2.
- 4) Kobayashi Y, Kato H, Yamagishi T, Shimada T, Matsui T, Yoshikawa T, Kurosu T, Shimojima M, Morikawa S, Hasegawa H, Saijo M, Oishi K. Epidemiological Study of Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome in Japan, 2013–2017. Emerg Infect Dis 2020 Apr; 26(4):692-699.
- 5) Arita M, Iwai-Itamochi M. Evaluation of antigenic differences between wild and Sabin vaccine strains of poliovirus using the pseudovirus neutralization test. Sci Rep. 2019; 9, 11970.
- 6) Seki F, Miyoshi M, Ikeda T, Nishijima H, Saikusa M, Itamochi M, Minagawa H, Kurata T, Ootomo R, Kajiwarra J, Kato T, Komase K, Tanaka-Taya K, Sunagawa T, Oishi K, Okabe N, Kimura H, Suga S, Kozawa K, Otsuki N, Mori Y, Shirabe K, Takeda M. Measles Virus Surveillance Group of Japan; Technical Support Team for Measles Control in Japan. Nationwide Molecular Epidemiology of Measles Virus in Japan Between 2008 and 2017. Front Microbiol. 2019; 10, 470.

- 7) Higashi Y, Nakamura S, Kidani K, Matumoto K, Kawago K, Isobe J, Kanatani J, Kawagishi Y, Sakamaki I, Yamamoto Y. *Mycobacterium bovis*-induced Aneurysm after Intravesical Bacillus Calmette-Guérin Therapy: A Case Study and Literature Review. Intern Med. 2018; 57, 429-435.
- 8) Amemura-Maekawa J, Kura F, Chida K, Ohya H, Kanatani J, Isobe J, Tanaka S, Nakajima H, Hiratsuka T, Yoshino S, Sakata M, Murai M, Ohnishi M. Working Group for Legionella in Japan. *Legionella pneumophila* and Other *Legionella* Species Isolated from Legionellosis Patients in Japan between 2008 and 2016. Appl Environ Microbiol. 2018; 31, e00721-18.
- 9) Tamura K, Kawasuji H, Tachi S, Kawasaki Y, Nagaoka M, Makimoto M, Sakamaki I, Yamamoto Y, Kanatani J, Isobe J, Mitarai S, Yoneda N, Yoneda S, Saito S, Yoshida T. Congenital tuberculosis in an extremely preterm infant and prevention of nosocomial infection. J Infect Chemother 2019; 25, 727-730.
- 10) Sekizuka T, Lee K, Kimata K, Isobe J, Kuroda M, Iyoda S, Ohnishi M, Sata T, Watahiki M. Complete Genome Sequence of an Enterohemorrhagic *Escherichia coli* O111:H8 Strain Recovered from a Large Outbreak in Japan Associated with Consumption of Raw Beef. Microbiol Resour Announc. 2019; 8(40), e00882-19.
- 11) 綿引正則, 内田薫, 加藤智子, 金谷潤一, 木全恵子, 磯部順子. クドア属粘液胞子虫の 18S リボゾーム RNA 遺伝子を広く検出する PCR 法を用いて *Unicapsula seriola* を検出した有症苦情事例. 日食微生物会誌 2019; 36 (2) :110-114.
- 12) Ozuru R, Wakao S, Tsuji T, Ohara N, Matsuba T, Amuran Y M, Isobe J, Iino M, Nishida N, Matsumoto S, Iwadata K, Konishi N, Yasuda K, Tashiro K, Hida M, Yadoiwa A, Kato S, Yamashita E, Matsumoto S, Kurozawa Y, Dezawa M, Fujii J. Rescue from Stx2-Producing *E. coli*-Associated Encephalopathy by Intravenous Injection of Muse Cells in NOD-SCID Mice. Mol Ther 2020; 28:100-118.
- 13) Nakamura K, Murase K, Sato P. M., Toyoda A, Itoh T, Mainil G J, Piérard D, Yoshino S, Kimata K, Isobe J, Seto K, Etoh Y, Narimatsu H, Saito S, Yatsuyanagi S, Lee K, Iyoda S, Ohnishi M, Ooka T, Gotoh Y, Ogura Y, Hayashi T. Differential dynamics and impacts of prophages and plasmids on the pangenome and virulence factor repertoires of Shiga toxin-producing *Escherichia coli* O145:H28. Microb Genom. 2020; 6.
- 14) 綿引正則, 内田薫, 金谷潤一, 加藤智子, 木全恵子, 磯部順子, 大石和徳, 東崎香奈, 關口健治, 堀田和, 森嶋康之, 杉山広. アニサキス食中毒事例から摘出された胃寄生虫体の分子同定結果 (富山県). 病原微生物検出情報 (IASR) 2020; 41, 18.
- 15) Watahiki M, Kawahara R, Suzuki M, Aoki M, Uchida K, Matsumoto Y, Kumagai Y, Noda M, Masuda K, Fukuda C, Harada S, Senba K, Suzuki M, Matsui M, Suzuki S, Shibayama K, Shinomiya H. Single-Tube Multiplex Polymerase Chain Reaction for the Detection of Genes Encoding *Enterobacteriaceae* Carbapenemase. Jpn J Infect Dis 2020; 73: 166-172.

[報 告]

1) 研究代表者：泉谷秀昌，分担研究者：松本昌門，研究協力者：山田和弘，木全恵子，木村恵梨子，岩崎理美，柴田伸一郎，野田万希子，信田充弘，永井佑樹，石黒亜基子，中根千鶴，多和田光紀：東海・北陸地方 11 施設（地方衛生研究所及び衛生試験所）による IS-PS 精度管理及び分子疫学手法活用に関する研究

厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「食品由来感染症の病原体の解析手法及び共有化システムの構築のための研究」令和元年度総括・研究分担報告書，p. 57-62 (2019)

2) 研究代表者：前川純子，研究分担者：金谷潤一，研究協力者：磯部順子，山口友美，淀谷雄亮，中筋愛，吉崎美和，塩崎晋啓，水谷幸仁，小澤賢介：レジオネラ症の感染源調査のための迅速・簡便な検査法の開発

厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合事業「公衆浴場におけるレジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の衛生管理手法の開発のための研究」令和元年度総括・分担報告書，p. 12-21 (2019)

3) 研究代表者：前川純子，研究分担者：黒木俊郎，佐々木麻里，森本 洋，金谷潤一，中西典子，田栗利紹，研究協力者：大森恵梨子，中臣昌広，大屋日登美，陳内理生，中嶋直樹，磯部順子，平塚貴大，鳥谷竜哉，浅野由紀子，緒方喜久代，倉 文明：入浴施設の衛生管理及び集団発生疫学調査ガイドライン作成

厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合事業「公衆浴場におけるレジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の衛生管理手法の開発のための研究」令和元年度総括・分担報告書，p. 88-114 (2019)

4) 研究代表者：前川純子，研究分担者：森本 洋，金谷潤一，佐々木麻里，中西典子，研究協力者：磯部順子，大森恵梨子，大屋日登美，緒方喜久代，小川恵子，倉 文明，平塚貴大，三津橋和也，吉野修司：レジオネラ属菌検査精度の安定に向けた取り組み

厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合事業「公衆浴場におけるレジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の衛生管理手法の開発のための研究」令和元年度総括・分担報告書，p. 115-149 (2019)

5) 研究代表者：皆川洋子，研究分担者：四宮博人，大石和徳，松本昌門，研究協力者：小西典子，貞升健志，磯部順子，勢戸和子，濱崎光宏，山田和弘，泉谷秀昌，村上光一，大西 真：赤痢菌検査におけるコンピテンシー作成

厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合事業「病原微生物検査体制の維持・強化必要な地方衛生研究所における人材育成及び地域における精度管理に関する協力体制構築に向けた研究」令和元年度総括研究報告書 (2019)

6) 研究代表者：工藤由紀子，研究分担者：大岡唯祐，大西貴弘，研究協力者：大塚佳代子，小西典子，尾畑浩魅，畠山薫，鈴木淳，山中拓哉，太田美香子，高橋幸子，佐藤徳行，今野貴之，山中聡子，佐藤千鶴子，床井由紀，磯部順子，木全恵子，榎本恵太，長岡宏美，赤地重宏，小林章人，永井佑樹，梅原成子，長谷川嘉子，吉田孝子，佐伯美由紀，平塚貴大，原田誠也，成松浩志，溝腰朗人，吉野修司，内山浩子，福留智子，宮平勝人，柿田徹也，大山み乃り，山田香織，土屋彰彦，曾根美紀，加藤直樹，高橋直人，濱

夏樹, 丸山浩幸, 甲斐明美, 新井沙倉, 大屋賢司: *Escherichia albertii* の制御法の確立

厚生労働科学研究費補助金 食品の安全確保推進研究事業「食品中の食中毒細菌の制御法の確立のための研究」令和元年度総括・研究分担報告書, p. 23-37 (2019)

7) 研究代表者: 四宮博人, 研究協力者: 調 恒明, 小川恵子, 大野祐太, 三津橋和也, 宮島祥太, 池田徹也, 森本 洋, 山上剛志, 高橋洋平, 武差愛美, 佐藤千鶴子, 小林妙子, 倉園貴至, 小西典子, 間 京子, 榎本啓吾, 古川一郎, 政岡智佳, 松本裕子, 小泉充正, 柳本恵太, 綿引正則, 磯部順子, 東方美保, 永田暁洋, 横山孝治, 児玉 佳, 柴田伸一郎, 坂田淳子, 梅川奈央, 西嶋駿弥, 下中晶子, 若林友騎, 河原隆二, 福田弘美, 東野和直, 吉田孝子, 齋藤悦子, 荻田堅一, 坂野 桂, 川瀬 遵, 小谷麻祐子, 狩屋英明, 清水裕美子, 山本泰子, 青田達明, 福田千恵美, 大羽広宣, 藤崎道子, 有川衣美, 鈴木仁人, 松井真理, 鈴木里和, 甲斐明美, 山下育孝, 浅野由紀子, 木村千鶴子, 阿部祐樹

厚生労働科学研究費補助金 (食品の安全確保推進研究事業)「食品由来薬剤耐性菌のサーベイランスのための研究 分担課題 地研ネットワークを利用した食品およびヒトから分離されるサルモネラ, 大腸菌, カンピロバクター等の薬剤耐性の動向調査」平成 31 ~令和元年度分担報告書 (2019)

(2) 学 会 発 表 等

1) 佐賀由美子, 鷲田嵩久, 稲崎倫子, 板持雅恵, 名古屋真弓, 渡辺 護, 小淵正次: 富山県の野生げっ歯類におけるつつが虫病リケッチア保有状況 (2016 ~ 2017 年), 第 37 回北陸病害動物研究会, 金沢市, 令和 1.6.15

2) 木全恵子, 綿引正則, 磯部順子: 腸管系病原細菌の生態学的研究: 富山県における新規登録されたアルベルティイ菌の廻り調査と特性解析, 2019 年度 北陸腸内細菌研究会研究発表会, 富山市, 令和 1.7.13

3) 健名智子, 小玉修嗣, 山本 敦, 井上嘉則, 早川和一: 逆相カラムによる無機陰イオン分離, 日本分析化学会第 68 年会, 千葉市, 令和 1.9.11-13

4) 山下智富, 安川和志: 熱溶解積層 3D プリンタを利用した PDMS 製流路チップ作製とフローインジェクションによるヒドラジン分析への応用, 日本分析化学会第 68 年会, 千葉市, 令和 1.9.11-13

5) 田村恒介, 上野美穂: 腎機能低下に伴う骨質劣化に関する調査研究; リン調整因子 FGF23 と ホモステインとの関連について, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海・北陸支部保健情報疫学会, 富山市, 令和 1.10.10-11

6) 金谷潤一: 富山県における百日咳の流行 (2019), 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海・北陸支部保健情報疫学会, 富山市, 令和 1.10.10-11

7) 中崎美峰子, 大浦栄次, 澁谷直美: 一般成人における尿中アルキルリン酸と生活環境要因との関連, 第 68 回日本農村医学会学術総会, 北海道帯広市, 令和 1.10.17-18

8) 佐賀由美子, 名古屋真弓, 稲崎倫子, 鷲田嵩久, 長谷川澄代, 板持雅恵, 小淵正次, 大石和徳: 富山県における日本脳炎に関する調査—ヒト、ブタ、そして蚊—, 第 14 回日本衛生動物学会西日本支部例会, 富山市, 令和 1.10.26

- 9) 佐賀由美子, 好井健太郎, 稲畑 良, 長谷川澄代, 鳶田嵩久, 稲崎倫子, 板持雅恵, 小淵正次, 大石和徳: 富山県におけるイノシシのダニ媒介性脳炎ウイルス抗体保有状況調査, 第74回日本衛生動物学会西日本支部大会, 富山市, 令和1.10.26-27

- 10) Masae Itamochi, Noriko Inasaki, Yumiko Saga, Takahisa Shimada, Kazunori Oishi, and Masatsugu Obuchi: Parechovirus A3 prevalence in Toyama Prefecture estimated by detection from untreated sewage water and patients with various kinds of diseases in 2006 to 2017, 第67回日本ウイルス学会, 東京都江戸川区, 令和1.10.29-31

- 11) Shotaro Torii, Masae Itamochi, Hiroyuki Katayama: Intra-Enterovirus B and intratypic variability in free chlorine resistance, 第67回日本ウイルス学会, 東京都江戸川区, 令和1.10.29-31

- 12) 稲崎倫子, 鳶田嵩久, 佐賀由美子, 板持雅恵, 小淵 正次: 2018年に富山県で検出されたノロウイルス GII.P7-GII.9株の遺伝子解析, 第67回日本ウイルス学会, 東京都江戸川区, 令和1.10.29-31

- 13) 鳥居将太郎, 板持雅恵, 片山浩之: 同種ウイルスの遊離塩素消毒耐性分布幅を考慮した不活化予測モデルの提案, 令和元年度水道研究発表会, 函館市, 令和1.11.6-8

- 14) 磯部順子: 富山県で経験したEHEC感染事例から学んだこと (特別演題), 第23回腸管出血性大腸菌感染症研究会, 松山市, 令和1.11.14-15

- 15) 四宮博人, 加藤智子 (14番目), 他地衛研27名: 2015~2018年に全国で分離されたヒト及び食品由来各種大腸菌株に薬剤耐性, 第23回腸管出血性大腸菌感染症研究会, 松山市, 令和1.11.14-15

- 16) 綿引正則, 内田薫, 松井真理, 鈴木里和, 中村雅彦, 彼谷裕康, 磯部順子, 大石和徳: 遺伝子系統解析による富山県で分離されたカルバペネマーゼ遺伝子を有しないカルバペネム耐性 *Klebsiella aerogenes* の特徴, 第48回薬剤耐性菌研究会, 黒部市, 令和1.11.15-16

- 17) 内田薫, 綿引正則, 金谷潤一, 加藤智子, 木全恵子, 磯部順子, 大石和徳: 富山県で分離されたカルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) の特徴, 第48回薬剤耐性菌研究会, 黒部市, 令和1.11.15-16

- 18) 湊山亜未, 九曜雅子, 福士 勝: ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ (GALT) 活性測定試薬の有用性の検証, 第46回日本マスキング学会, 那覇市, 令和1.11.22-23

- 19) 酒井信夫, 田原麻衣子, 高木規峰野, 五十嵐良明, 柚木悦子 (17番目), 他地衛研26名: 平成30年度室内空気環境汚染に関する全国実態調査, 第56回全国衛生化学技術協議会年会, 広島市, 令和1.12.5-6

- 20) 木全恵子, 李 謙一, 綿引正則, 磯部順子, 大西 真, 伊豫田 淳: 志賀毒素産生性腸管凝集性大腸菌 (Stx-EAEC) O86における集団感染由来 O104:H4 と同一の Stx2a フェージの獲得, 第93回日本細菌学会総会, 名古屋市, 令和2.2.19-21

- 21) 内田薫, 綿引正則, 金谷潤一, 加藤智子, 木全恵子, 磯部順子, 大石和徳: 富山県で分離されたカルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) の特徴, 第93回日本細菌学会総会, 名古屋市, 令和2.2.19-21

- 22) 松本昌門, 村上光一, 泉谷秀昌, 四宮博人, 磯部順子, 小西典子, 河村真保, 勢戸和子, 皆川洋子, 大西 真: 地方衛生研究所に対する外部精度管理体制と研修システムの構築, 第 93 回日本細菌学会総会, 名古屋市, 令和 2.2.19-21
- 23) 木全恵子: 富山県における 2019 年の食中毒発生状況と腸管系病原細菌検出状況, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 24) 内田薫: 富山県における百日咳の流行 (2019), 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 25) 木全恵子: レジオネラ・結核レファレンス事業報告, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 26) 内田薫: 溶血性レンサ球菌・大腸菌レファレンス事業報告, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 27) 稲崎倫子: 東海・北陸におけるウイルス性胃腸炎の発生状況とウイルスの検出状況, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 28) 稲崎倫子: 富山県における胃腸炎ウイルス検出状況, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 29) 板持雅恵: 富山県における 2019 年感染症発生動向調査について, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 30) 板持雅恵: 令和元年度北陸ブロック麻疹・風疹レファレンス活動報告, 令和元年度地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部微生物部会, 岐阜市, 令和 2.3.5-6 (紙面開催)
- 31) 安川和志, 山下智富: *o*-フタルアルデヒド法による微生物の誘導体化, 日本化学会第 100 春季年会, 千葉県野田市, 令和 2.3.22-25 (開催中止・Web 要旨公開)
- 32) 健名智子, 小玉修嗣, 山本 敦, 井上嘉則, 早川和一: モリブデン酸ナトリウム含有リン酸移動相を用いる無機陰イオン分析, 日本薬学会第 140 年会, 京都市, 令和 2.3.26-28 (開催中止・Web 要旨公開)

(3) 受賞, 学位授与, 資格取得等

1) 受賞

磯部 順子

地方衛生研究所設立 70 周年記念事業 厚生労働大臣表彰

令和元年 6 月 5 日

2) 受賞

細菌部

地方衛生研究所設立 70 周年記念事業表彰 学術貢献賞
令和元年 6 月 5 日

3) 受賞

山下 智富

地方衛生研究所設立 70 周年記念事業表彰 会長奨励賞
令和元年 6 月 5 日

4) 受賞

山下 智富

地方衛生研究所全国協議会 東海北陸支部長表彰
令和元年 6 月 28 日

5) 受賞

堀井 裕子

地方衛生研究所全国協議会 会長表彰
令和元年 10 月 21 日

6) 受賞

九曜 雅子

一般財団法人 日本公衆衛生協会 会長表彰
令和 2 年 2 月 26 日

(4) 知 的 所 有 権

発明の名称	特許権者・出願人	発明者	番号
流路チップの製造方法	富山県	山下智富	特許第5344414号 (平成25年8月23日)